



ROTARY
BRINGS
HOPE

ロータリーは
希望を
もたらす



会長 山口篤之助 幹事 松田士郎 クラブ奉仕 市川輝雄 職業奉仕 庄司嘉雄 社会奉仕 布施隆夫 国際奉仕 中江 亮 青少年奉仕 塚原初男

出席報告：会員 77名 出席 45名 出席率 71.43% 前回出席率 73.44% 修正出席 51名 確定出席率 80.95%

台中港区扶輪社歓迎会特集

歓 迎 挨拶

鶴岡R.C会長 山 口 篤之助 君



菊花薫る晩秋の出羽路庄内。鶴岡へ遙々お出で下されました台中港区扶輪社長鮑國器先生ご夫妻を始め会員並びにご家族の皆様方のお出でを、心からお待ち申しておりました。

鶴岡R.Cでは北楯庄内分
区代理並びに近隣クラブの会長・幹事さんのご出席
をいただき、会員総ぐるみで歓迎申し上げます。

貴クラブとの姉妹クラブ盟約は11年前、即ち1975
年3月8日締結されました。爾來両クラブでは会員
相互の訪問と交流により国際親睦と友情を深めて参
りました事は誠に同慶に堪えません。

前年度5月、貴クラブ創立15周年記念式典には佐
藤前会長・幹事と共に10名参加させていただきました。
誠に盛大なる式典に臨み感激して参りました。
又、会員の皆様方の心からのご献待には只々頭の下

る思いで一杯でございました。

どうか今晩はそのご恩返しという訳ではございませ
ませんが、長途の旅の疲れを忘れ、ごゆっくり御歓談
下さる様お願い申し上げます。

来年には第4回目の続盟の年であります。出来
るだけ多くの会員、ご家族の参加をいただき続盟式
に臨みたいと今から準備中でございます。その折は
色々とお世話になる事と存じます。宜敷くお願い申
上げます。

来日の行程表を拜見致しますと、これから10日間
程一流の観光地を廻られる様でございますが、御地
との気温の差がかなりあると思います。どうかお体
に充分ご注意なられ、毎日快適なご旅行を続けられ
ます事をお祈り申し上げますと共に、貴クラブの益
益のご発展を祈念致し歓迎のご挨拶を申し上げます。

尚、本日の歓迎会の特別委員会、S.A.A、会員
の皆様のご協力に対し厚くお礼申し上げます。

御 訪 問 の 挨拶

台中港区扶輪社社長 鮑 國 器 氏

山口会長、各会員及び夫人の皆様こんばんわ。

只今紹介にあずかりました台中港区扶輪社社長鮑
國器です。長い間御無沙汰致しまして申し訳ありま

せん。

顧りみるに、貴クラブと姉妹クラブを結んでもう
11年を迎えました。この間両クラブ記念式典等にお

庄内空港の建設を推進しましょう



ける積極的な交流はもとより、お互に親睦を深め、より良い国際的な友情を重ねて参りましたこと誠に同慶の至りと存じます。

貴クラブを訪問したのは第2回目です。第1回目は1982～1983年貴地区大会の

時とおぼえています。その節には大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。その後なかなか機会が得られないので失礼しております。そこで今度はより深い友情を求めて夫人共々総勢28名訪問致しましたが、温まる親愛の情に溢れる歓迎を受けまして有難うございました。

ところで、何か報告しなければとは思っていますが、いい資料がないので、始めに復習のつもりで当扶輪社の現状を申し上げ、終りに老人問題を参考的に話してもらいます。

御承知と思いますが、当扶輪社は1971年5月に創立し16年を迎えております。創立チャーターメンバーは31人、今は47人になっています。

当初は一般的に国際団体に対する関心が非常に薄かったので、最初2～3年間運営上非常に困難だったと承っています。幸いに歴代の社長の指導と社友の協力、殊に創立社長の何長景PP、呉金生PPの莫大な犠牲に基づいて穩健な基礎が出来ました。この2人は当扶輪社の大功労者です。一緒に見えていますから顔を見せて下さい。皆様拍手喝采をお願いします。今では地域内では伏秀扶輪社です。内部活動がおちつきましたから国際交流に力をのばし、即ち1973年3月に青梅R.Cと、1975年3月貴クラブと、1981年5月静岡日本平R.Cとそれぞれに姉妹R.Cを締結致しました。今では3つの姉妹になっています。

内部の活動に於いては、1973年6月に大甲R.C、1978年11月に台中港東南R.C、1986年6月に台中港北区R.Cを産生しまして、3つのスポンサーR.Cがあります。尚、1980年に花蓮港区R.C、蘇奥R.Cと兄弟R.Cの締盟をしています。保羅哈理斯の友は31人で、扶輪基金は7,100%になっています。会員の

平均年齢は56才で、老化クラブに属していますが、社友（会員）の出入りが非常に少ないことが誇りです。社友間の親睦、特に夫人間の親睦の良いこと地域内に好評です。

老化問題は貴国も同様と思いますが、大いに検討すべき問題です。これから老人の長寿と健康にもっとも関係がある、晩年を愉快地に暮す老人の4つの宝についてお話を申し上げます。

世界の中で貴国とスウェーデン国民は平均年齢74才をオーバーしている長寿国になっております。台湾の国民の平均年齢は今のところ71才前後になっておりますが、医薬の発達と生活環境の改善に依り逐年増加の傾向にあります。

「晩年を愉快地に暮らす老人の4つの宝」といえば大変大袈裟に聞えますが、謂中子4つの宝とは中国語で云えば即「老身」（年寄り自身のこと）「老伴」（連合のお婆さんのこと）「老友」（年寄りの良き話相手）と「老本」（年寄りの小使銭と葬式費用）という事になっています。

第1の「老身」とは、年寄り自身の健康状態を指して云います。中国に於ける固有道徳の中、祖先を崇拜する思想が非常に根強く伝っております。その為、後世の子孫を誠しめる言葉として「飲水思源」の思想が5千年来続いております。老令の両親を養老院に送る欧米社会と、工業社会に於ける極端的な「個人主義」と「小家庭主義」とは全く趣きを異にしております。従って中国に於ける人生の最大幸福は「財子寿」即ち、銭と子宝に恵まれ小且長寿であると。5代同堂、3代同堂（曾祖父から曾孫の5代や、3代同居の大家族主義）と云うことになっております。老人が健康で長寿と云う事は、又、子孫が親孝行を尽しているという事にも意味しております。

人類の生活芸術を良く伝えている中国人は、古くから夫婦生活の一生を「少年夫妻老來伴」と云っております。その意味は若い内は仲の良い夫婦であり年をとったら良き連合であると。「老友」とは意気投合した年寄りの良き話相手のことです。即ち人間年をとると「童年に返り」日常生活や世相の変転に就いても色々と不平と愚痴が多く、時たま意気投合

した「老友」と一席快談することは、老人の心理衛生と健康に寄与する処多大なものがあります。

「老本」とは、老人の平素の小使銭と死後の葬式費を指しています。法律は「子は親を扶養する義務がある」と規定しておりますが、交通が極端に発達した当今の工業社会に於ては、それも仲々頼りになりません。従って老人も停年年金や平素の貯蓄を自分の身許に置いて自由に使うという事も、晩年に於ける一大快事になっております。お互に晩年を愉快に暮し、長生きする為にはこの「老人の4つの宝」を巧みに使い分けて、老人特有の寂しさを忘れる事が大切です。

台湾に於ける農業社会の大家族制度も、近年来経済の飛躍的進歩に伴い、農村人口の都会集中のため解に凝しています。

人口学上、1国に於ける国民年令が65才以上の人口が億人口の100分の4から7の比率を占めている時は「成年国」と言われ、それをオーバーしている時は「老年国」とみなされております。国民の平均年令の高低はその国家の進歩と繁栄のバロメーターでもあります。世界各国に於ける国民の平均年令は

工業先進国家の平均年令は一般に高く、長年戦乱と貧乏に虐げられている国家は非常に低く、今日世界各国に於ける最高平均年令は77.7才の国家もあり、最低平均40才の国家もあります。

自由中国政府は年々増加する老人問題を重視し、老人問題を減少する為に「3代同堂」の古い生活方式を奨励しているのみならず、各地で長春クラブを設立し、老人の知識欲を満足させる為、政府の費用で「松柏学苑」（老人短期大学）を開き、満70才以上の老人に対しては汽車、公共バスの半額伏待と健康の無料検査をする等、老人福祉増進に努力しております。

社会福祉国家として自他共に許している貴国は、70才以上の老人の医薬代は全て国家負担になっており、その他各方面に於ける老人の福祉は遥かに台湾より良く、こういう良き老人の生活環境に於て若し「老人の4つの宝」を巧みに使い分けたら皆様100才迄長生きする事は誠に容易な事と思えます。

では、皆様の長寿と御多幸をお祈り申し上げて、今日の報告の言葉と致します。

どうもありがとうございました。

御 挨 拶

分区代理 北 楯 学 君

もとに益々発展してこれた事だと思えます。私共ただ敬意を表すのみでございます。

庄内の山々も、紅葉も散りはじめ、台中と違いまして、今、気候も冬に向かおうとしております。

これから長い旅行がある様ですが、是非庄内の晩秋を觀賞いただきまして、ごゆっくりご滞在下さいます事をお祈り申し上げ、合せて両クラブの益々の発展をお祈りしてご挨拶といたします。



台中港区扶輪社の皆さんようこそおいでいただきました。心より歓迎申し上げます。

先程、会長さんのご挨拶の中にも有りましたが、台中港区扶輪社と鶴岡R.Cとの交流が11年余りとの事で

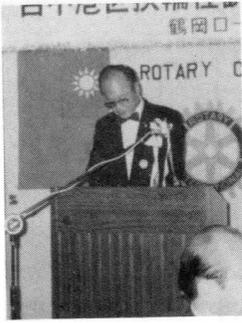
この長い間本当に親しい交流と、あたたかい友情の

御 挨 拶

台中港区分区代理 呉 金 生 氏

皆様の益々のご健勝をお慶び申し上げます。

思えば早いもので、1975年3月、貴R.Cと姉妹ク



ラブを締結して今年で12年目を向えました。お互いに交流と友情を深め、国民外交の大役を果せ、真に慶ばしい事であります。

願わくば、今後もより一層交流を深め、世界平和に寄与出来る様に期待してお

ります。

又、貴クラブの中江さんには色々激励を受け、勇気づけていただきました事に、改めて感謝申し上げます。

来年の盟約式が台湾で行なわれるという事ですので、一人でも多く参加されます事を希望して、私のご挨拶と致します。

会長報告

山口篤之助 君

1. 本日持廻り理事会におきまして、会員板垣俊治さんが健康を害し宮原病院に入院中で、賜暇願いが出てました。これを承認されました。
2. 第3回クラブ協議会を次の様に行ないます。
各委員長さんにはご案内を申し上げますが、不都合の折は、責任上必ず代理の方のご出席をお願いします。

日 時 11月18日 午後4時

場 所 祝や(本町3丁目)

TEL 22-3036

登録料 3,000円

3. 来る11月25日は今月最終例会ですので、クラブ細則第4条第1節により理事、役員を選出の年次総会を行ないます。
4. 元NHK局長未亡人坂本美嘉子様より御厚志を故人の遺志により、NHK厚生文化事業団に一部を寄附されましたとご案内をいただきました。

幹事報告

副幹事 板垣廣志 君

1. 例会場所変更のお知らせ

鶴岡西クラブ

11月21日(金)の例会を職場訪問の為

日 時 11月21日(金) A.M12:30点鐘

場 所 ジャスコ(株)鶴岡店

登録料 1,500円

1. 会報到着のお知らせ

東京R.C.・鹿児島西R.C.・八幡R.C.

鶴岡西R.C

(次回の例会で回覧いたします)

スマイル

鮑 國器 君 姉妹クラブである鶴岡R.Cの歓迎会に感謝して。

ビジター

北 楯 学 君 (庄内分区代理)

星 川 実 君 (立川R.C会長)

菅 谷 吉 郎 君 (立川R.C幹事)

加 藤 広 君 (鶴岡西R.C会長)

井 上 彬 君 (鶴岡西R.C幹事)

